

# 令和4年第1回山田町議会定例会

## 一般質問通告の要旨

一般質問は、3月7日（月）に順位1～5を、8日（火）に順位6～10を、9日（水）に順位11を行う予定です。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
1	7番 山崎 泰昌	1 経済施策について	(1) 年末に町が実施した送料無料キャンペーンは生産者、町内事業者、そして町民に大変好評を得たようだが、その実績は。継続を望む声があるようだが、町の方針は。 (2) 町の方針として町内の物産品や特産品を売り込む努力を高く評価している。今後も一層の努力を期待している。どのような物産品等が消費者に好まれ、求められているのか、データがあるなら事業者にも提供してはどうか。また、常に商品はレパートリーを増やしたり、商品価値を高めていく必要があると考えるが、それを手助けするような施策やコーディネーター的な役割も必要と考えるが町の見解は。 (次のページへ)

順位	質問者	質問事項	質問要旨
1	7番 山崎 泰昌	1 経済施策について (つづき)	<p>(3) 残念ながら町内の経済活動は基幹産業である漁業の低迷や新型コロナウイルスの影響で思わしくない状況下にあると感じている。この不安定な状況下で既存の事業者は今までの営業体系から何らかの変更や見直しを迫られると考えている。町として実情を調査し必要とあらばサポートする必要があるのではないかと。町の考えは。</p> <p>(4) 新たな町の支援策として新規養殖事業を手がけたが順調に進んでいるか。磯焼け対策への取組などの事業化を目指す構想があるとのことだが、具体的な内容は固まっているのか。</p> <p>(5) コロナ禍において、集客が見込めるイベント等を実施できないでいるが、今までのイベントだけではなく月1回とか2週間に1回とか定期的な実施できるイベントも交通網が整備されてきた今のうちに検討していくべきでは。</p>
		2 インフラ政策について	<p>(1) 船越・田の浜地区の防潮堤完成のタイムスケジュールが示された。日向の脇地区の道路整備については改めて報告することだが何が原因で公表できないのか。また、旧観光船乗り場付近の乗り越し道路について説明がないが進捗状況は。</p> <p>(2) 船越漁港海岸災害復旧は令和4年9月に完成とのことだが、以前質問した海水浴場利用者の駐車スペースの確保に影響はないか。また、完成時において付近の町道整備の計画を示せ。</p> <p>(3) 山の内地区の乗り越し道路完成後の西川地区や湾台付近の道路状況がイメージできない。以前に比べ、利便性は向上するのか。既存の町道との接続は。 (次のページへ)</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
1	7番 山崎 泰昌	2 インフラ政策について (つづき)	(4) 土砂災害防止法により、各地区を調査し、今年度中に土砂災害警戒区域の指定を行うようだが、これにより新たに警戒区域に指定された場所はあるのか。町内各所で土地を切り開いて造成地を完成させたが、調査する前と比較して指定区域の増減はあるか。 (5) 田の浜地区低地部の水路や排水路の整備が見えてこない。段階的に整備を進めることは理解しているが、いろいろな土地利用構想を持っているならば、防潮堤整備や女川改修に合わせて、水路や排水路を整備しなければ、利用できる土地が定まらないのではないか。結果的に土地利用に遅れが生じるのではないか。
		3 町長施政方針について	当初予算案が示すとおり、将来の発展のために大型予算を組んである。町勢発展に欠かせない案件であり、必要性も認識しているが、財源確保に不安が残る。コロナ禍の影響や、水産業の不振など、「第9次総合計画後期基本計画」の策定時と異なる状況にあると考えるが、今後の税収の見込みと財源確保の見通しは。
		4 山田町教育行政に関する所信について	全ての児童生徒は平等に学べるように努めるとあるが、毎年スクールバスへの不満の声が聞こえてくる。当局は実情を把握して対応しているか。また、改善の必要はないか。
2	12番 坂本 正	1 森林環境譲与税について	報道によると、森林整備や保全のため国から自治体に交付される森林環境譲与税が、全国市区町村に配分されたもののうち54%が使われておらず、基金に積み残されたままになっているようだが、山田町ではどうか。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
2	12番 坂本 正	2 就農支援について	県は2022年度に新規就農者支援策を強化する方針を固めたようだが、山田町では何人ぐらい新規就農者がいるのか。また、全国では、食料自給率は37%と聞いているが山田町の食料自給率はどうなっているのか。
		3 行政代執行が可能な建物やがれきについて	政府は持ち主が分からない土地や崩れた建物のがれき撤去、放置された森林の伐採などを所有者に代わって市町村が実施できるように権限を強化し、管理不全による災害発生や環境悪化を防ぐように制度を整えている。市町村が行政代執行できる建物やがれきなどの所有者が分かっている場合は、法律などの規定に基づき代執行できると思うが、山田町ではこのような建物はあるのか。
		4 学校給食について	学校給食を高校生に提供することができないか。その上で、高校は学校給食法の対象外ではあるが、小中高全てで給食費を完全無償化とする考えがないか。
		5 役場職員の休憩時間について	役場職員の休憩時間は昼休みも含めてどのくらいか。
		6 町長施政方針について	町道長林旧国道線及び馬指野1号線の改良工事を進めるとのことだが、完成までの今後の日程を詳しく示せ。
		3	10番 関 清貴

順位	質問者	質問事項	質問要旨
3	10番 関 清貴	1 行政の体制について (つづき)	(2) 3、4月の住民の転出や転入などの異動が多い時期を迎えるが、来庁した町民が戸惑うことなく用事を済ませられるような体制を整えているか。
		2 産業振興について	(1) トンガ諸島沖海底大規模火山噴火に伴う津波により水産関係で被害があったが、被害の内容と被害額を具体的に施設ごとに伺う。また、町では被災者に対して支援策を考えているか。 (2) 令和3年第4回定例会で一般質問をしたいかだ等の養殖資材の支援についての答弁は、様々な支援をしていることから考えていないということであったが、養殖漁業者の多様なニーズ、例えば養殖施設のはえ縄施設、浮き球、いかだ施設等の支援事業を考えてはどうか。また、魚市場に水揚げがない状況の中で、つくり育てる漁業として養殖漁業の振興策をどのように考えているか。 (3) 令和3年第4回定例会で、入江田沼に流入する土砂についての質問に対して、宮古水産振興センターに対応を求めているという答弁だったが、その結果が土砂の流入が抑えられ町の周辺整備計画が大きく前進するような内容であったか伺う。
		3 新庁舎建設について	新庁舎建設に動き出すようであるが、いまだに小学校はどこに建つのか、いつ建つのか、町民の方から質問される。予定地を決めるときに特に町民から意見要望を聞かずに進めたからだ町民の方に叱咤され、指導されている。 (次のページへ)

順位	質問者	質問事項	質問要旨
3	10番 関 清貴	3 新庁舎建設について (つづき)	今の町内の状況を考えると、復興事業が終わり雇用の場が少なくなり、新型コロナ禍で町内の産業に勢いがいない現状で町民生活と関連性が少ない庁舎建設は、住民に対する説明と建設の是非について十分な町内議論が必要であろうと思うが建設費、建設年度、必要性、財源について伺う。また、現在の庁舎建設の経過、問題点を調査したうえで進めるのかを伺う。
		4 子育て支援について	(1) 子育て支援として「子ども家庭総合支援拠点」はどこに設置し、どのような事業の内容か伺う。 (2) 「放課後児童クラブ」は新小学校の隣接地に建設するようだが何人規模を予定しているのか。また、各地区にある施設は廃止するのか。
		5 交通網について	デマンドタクシー事業を導入する基本的考え方を伺う。また導入時期と事業内容を伺う。
		6 住環境の整備について	「山田町急傾斜地崩壊対策事業」の助成内容について伺う。
		7 水産業の振興について	磯焼け対策は藻場造成事業等への支援以外考えていないか伺う。
		8 教育について	(1) 基礎学力の育成と学習意欲の向上に向けた各種事業の取組を進めるための事業は、どのような事業を考えているか。 (2) いじめ防止の取組の結果、令和3年度の現時点の状況と令和4年度に重点をおく取組を伺う。 (3) 不登校対策は居場所づくりを重点に考えていくようだが、その具体的に取組む内容を伺う。
			(次のページへ)

順位	質問者	質問事項	質問要旨
3	10番 関 清貴	8 教育について (つづき)	(4) SDGsの教育を学校教育に取り入れていると思うが、今後のより積極的な取組について伺う。 (5) 漁業の町山田を小さい頃から学んでもらうため、漁業体験教育をより充実させるべきと考えるがいかがか。 (6) 郷土芸能の育成・保存については、どのような施策を考えているか。
		9 新校舎について	新小学校建設工事の町民に対しての広報活動を積極的に行うべきと考えるがどうか。
4	1番 昆 清	1 下水道等の整備について	(1) 地区住民からの要望であるが、現在の柳沢地区の公共下水道の整備状況について、どのように進んでいるのか伺う。 (2) 町内全域の浄化槽の個人の住宅の接続率が低いのではないか。県内の市町村の接続補助の状況について詳しく示せ。
		2 都市計画について	山田第13地割の関谷地区、北浜地区、柳沢地区の都市計画で、当時のマスタープランによると、道路の整備事業を行う予定とのことだったが、整備が進展していない状況であると地元住民より苦情があった。現在どのような計画になっているのか詳しく示せ。
		3 小中高の教員不足について	(1) 2月1日の報道で見たが、全国の小中高の教員 2,558人の不足とのことである。当町には教員不足問題はないのか伺う。 (2) 児童生徒に何らかの影響が出ていないのか。 (3) 現状についてどのように把握しているのか。どのような対策をしているのか伺う。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
4	1 番 昆 清	4 ウニ畜養の農林水産連携について	報道で見たが、岩泉小本浜漁協では、磯焼け対策実証試験により、岩手町で収穫が遅れたバラつきサイズの春キャベツ約2トンを購入し、ウニ畜養に活用しており、これには岩泉町から漁協に事業補助金約60万円を支出しているとのことであるが、当町ではこのような取組はできないものか伺う。
		5 織笠の上地区(第9地割)の道路整備について	織笠の上地区の道路排水の整備が遅れているとのことで、地元住民から早急に整備して欲しい旨要望があるが、早急に対策ができないものか伺う。
		6 新型コロナウイルスワクチンの接種について	5歳から11歳までの小児接種については、いつから接種されるのか。また、接種対象である全ての町民の接種は、いつまで終了する見込みか詳しく示せ。
		7 スーパーキッズ「山田版」について	(1) 北京冬季五輪において、金メダルをとったスキージャンプの小林選手は県の事業「スーパーキッズ」一期生と聞いているが、本町においても県のスーパーキッズの「山田版」なるものを作る考えはないか。 (2) 県のスーパーキッズの事業は何年になるのか、山田町からは今まで何人合格して、どこで活躍しているのか。
		8 結婚支援について	新生活の応援や子育ての支援について、施政方針にあったが、そこに入るべき出会いとか、結婚の支援については記されていない。どのような支援をしているのか。
		9 県立山田高等学校について	定員割れが続き、存続について議論されているようであるが、廃止されるようであれば町として大変な問題となる。 (次のページへ)



順位	質問者	質問事項	質問要旨
4	1番 昆 清	9 県立山田高等学校について (つづき)	施政方針によると「入学生が年々減少していることから、魅力向上に資する取組の支援をしていく」とのことであるが、どのような取組の支援をするのか。町外から入学し、生徒が増えるような取組は考えられないか。詳しく具体的に示せ。
		10 高齢者施設の建設について	令和3年第1回定例会でも質問しているが、再度質問する。老々介護については年々増加して社会問題になっている。町内の施設には空きがなく、待機者も多く、新しい特別養護老人ホームの建設が期待されている。当局は、特別養護老人ホームについては今のままで十分と考えているのか。新規の施設を建設する計画はないものか伺う。
5	13番 阿部 幸一	1 観光振興について	町の交流人口を拡大するためにも、過去に多数の観光客が訪れた荒神海水浴場付近をキャンプ場などで再開発して、誘客に努めるべきではないか。将来的には、荒神に通じる道路整備とも合わせた計画ができないのか。当局の考えを聞く。
		2 ウニ漁について	各地区において、現在、磯焼け対策が進んでいることは、大変良いことである。しかるに、なぜかウニが海の邪魔物扱いされているように思われるのは、自分だけであろうか。確かに、ウニは海中の藻の発育を邪魔しているが、漁業者の所得向上には必要な磯根資源であるので、今は畜養方法と藻場対策、その両方を再認識して活動していかなければならないと思うがどうか。
		3 河川整備について	山の内川の改修工事について、地区住民にとって大事な場所であり、感謝する。そこで、完成までの今後の日程について、詳しく示せ。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
5	13番 阿部 幸一	4 パークゴルフ場の整備について	浦の浜地区で進んでいる、パークゴルフなどができる広場の計画について、工事の概要、施設の規模、完成までの日程等詳しく示せ。
6	11番 横田 龍寿	1 新型コロナウイルス感染症に係る濃厚接触者への対応について	濃厚接触者が自宅待機する場合、現状では必要な物品は本人や同居家族が買い出しに出なければならないようだ。オミクロン株の毒性は今までより弱いが感染力は今までより強いと聞く。そこで町内での感染拡大を防ぐため、今後町内で発生した場合には本人に代わり必要物品の買い出しをする、「置き配」と同様のしくみを作るよう、保健所に提案してはどうか。
		2 新型コロナウイルスに係る経済対策について	前回の定例会でも質問したが、やまだ飲食店エールチケット第3弾の発売は考えていないか。
		3 新庁舎建設について	(1) 以前、新庁舎建設について質問したときには「『市町村役場機能緊急保全事業』に間に合わない。財源の確保が難しい。」旨の答弁がされた。新庁舎建設に係る財源についてどのように考えているのか。 (2) また「庁内プロジェクトチーム」はどのような形を考えているのか現時点での考えは。
		4 社会体育施設の修繕・耐震改修について	修繕・耐震改修と併せて、冷暖房を完備する等機能強化をする考えはないか。
		5 ハザードマップについて	「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震」を起因とする大津波の想定を盛り込んだハザードマップの完成の目途は。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
6	11番 横田 龍寿	6 住宅建築促進事業について	この事業の効果は町民の皆様がいかに周知できるか、その点が肝だと考える。どのように周知するのか。
		7 スケートパークの整備について	復興事業で整備した山田地区の国道45号線より東側の未活用の土地に、主にスケートボードの練習場として使用できる公営スケートパークを整備してはどうか。
7	8番 佐藤 克典	1 農業の振興策について	<p>県が事業主体となり実施されてきた山田北地区の圃場整備事業、豊間根地区約50ヘクタール、荒川地区約60ヘクタール、計110ヘクタールについて、町当局そして岩手県土地改良連合会の絶大な協力のもと完工することができた。ここに改めて関係各位に対し、受益者の一人として感謝とお礼を申し上げたい。</p> <p>大区画に圃場が整備されたことにより担い手への農地の集積も、より一層進み、農地の有効利用が図られているところである。しかしながら農家の経営面をみると近年の米価の下落、労働力の分散などから主食用水稻の作付けが減り、大豆あるいは餌米への作付けに移行している現状にある。</p> <p>大豆の作付けは増加傾向にあるものの、現時点でそれを補う乾燥・保管施設が不足している状況にある。このことを踏まえ、今後、大豆・穀物等の円滑な流通を図るため施設の整備が喫緊の課題と考える。施設の設置に向けてJAや担い手営農組織、町、県など関係機関で前向きに検討すべきと考えるがいかがか。</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
7	8番 佐藤 克典	2 山田北インターのフル化への要望強化について	<p>町長所信の6つの重点施策の1つ、「山田北インターのフル化」。この取組については施政方針でも3回にわたって述べており、町長のフル化への熱い思い、強い決意がうかがえ、大変心強く感じている。</p> <p>昨年は防災や企業誘致の面から整備効果の提示、そして地元住民・企業の切実な声を麻生自民党副総裁、地元選出の鈴木財務大臣、北尾財務省主計官、村山国土交通省道路局長に届け、国からはおおむね理解が得られたものと捉えているとのことだが、フル化には東北地方整備局の事業監視委員会の計画変更の了承、そして整備に必要な予算の確保が必要不可欠と認識している。</p> <p>今後は三陸国道事務所や宮古市など関係機関と更なる連携強化を図り、一日でも早い事業を目指した要望活動を進めるとのことだが、その具体について伺う。</p>
		3 出産祝金について	<p>「出産祝金」については、私自身、過去に何回か、また同僚議員もその必要性について訴えてきたところである。</p> <p>昨今、多くの自治体が少子化を危惧し、様々な子育て支援策を打ち出し、それに取り組んでいる。</p> <p>私は出産祝金の支給は、親御さんが身近に感じ取れる支援策と思っている。</p> <p>報道によると、八幡平市では4年度から、第1子から50万円を支給する出産祝い金支給事業に5千万円を計上したとのことである。</p> <p>また、雫石町でも従来、第3子以降が誕生した際に支給してきた祝金を、第1子を出産した人に拡充し、若者の定住促進を目指すとのこと。（次のページへ）</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
7	8番 佐藤 克典	3 出産祝金について (つづき)	金額の多寡、手法の違いはあるが県内でも多くの市町村が出産祝金を支給している。当町でも支給に向けた検討を進めるべきと考えるがいかがか。
		4 豊間根支所兼集会施設について	豊間根支所兼集会施設の建設について、昨年は地域の意見集約を進めるとのことであったが、どの程度の話しがなされたのか伺う。 また、今年の施政方針では豊間根支所の記述がなく新たなコミュニティ集会施設整備についてと述べているが、この施設は豊間根支所とは切り離して進めるとのことなのか併せて伺う。
		5 移住定住支援について	(1) 移住定住について令和3年度はどの程度、問い合わせ、相談件数があり、その中で移住に結び付いた事例はあったのか伺う。 (2) 「移住定住促進住宅取得費等補助事業」を創設し、住宅取得費の支援や家賃補助を行うなど、移住・定住を促進することだが事業の詳しい内容について伺う。 また、若い世代の町内就業を条件としている「奨学金返還支援事業」の内容についても併せて伺う。
8	9番 木村 洋子	1 役場庁舎について	行政サービス、防災拠点となる役場庁舎について、いかなる災害にも行政機能を維持でき住民サービスの更なる向上を図り、新庁舎建設に向けたプロジェクトチームを設置するとあるが、3.11で地下室が水没し耐震に問題がある庁舎の建て替え、改善策は急ぐべきと考える。庁舎の完成はいつ頃と定めているか。その間の大地震対策として地下室にシェルター設置等も考えるべきではないか。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
8	9番 木村 洋子	2 住民主体のまちづくりについて	災害公営住宅等における新たなコミュニティについて、コミュニティ形成支援員による運営支援を行っていくとある。支援員の人数や支援内容、社協や他の支援組織との連携はどのようになるのか。自治会が未組織な災害公営住宅の現状と、今までの支援はどのようになされていたか。
		3 住環境の整備について	新たな事業として新築工事やリフォーム工事など住宅の建築工事に対する経費の一部を助成するとある。寒さの厳しい東北地方において気密性が高く暖かい住環境への改善は、当地で発症が多いとされる、脳卒中や生活習慣病への予防となりうる。また、地球温暖化に対しても効果的であり期待が大きい。町民が利用しやすくメリットが感じられるものにしてほしいが内容はどのようになっているか。
		4 水産業の振興について	三陸やまだ漁協が取り組んでいるトラウトサーモンの試験養殖について今年3月から出荷予定とある。近隣市町村においても同様の魚種、事業を行っているようであるが、他地域との差別化や6次産業化が必要ではないかと考える。今後どのように関わり、支援し、進展させていくのか。
		5 教育支援について	学校図書館に、学校司書を配置するとある。児童との本を通してのコミュニケーション力や読書に対する関心がさらに上がることが期待される。配置の状況と仕事内容はどのようになるか。
		6 学校給食について	(1) 児童生徒に安全安心な給食を提供するとともに、町内産食材の積極的な使用とある。町内産食材の利用率はどのくらいか。内容は。また、以前より低農薬の米の使用をと要望していたが現状はどのようか。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
8	9番 木村 洋子	6 学校給食について (つづき)	(2) 国では、2050年までに有機農業を全耕地面積の25%まで広げる目標を掲げている。人体に対する影響のみならず、環境への負荷を減らし、農業の持続性を高めていくことは世界の潮流である。町内においても低農薬の米づくりや有機農業を奨励し、児童にさらに安全安心な町内食材を利用した給食を提供してほしいと考えるが、町の考えは。
		7 新型コロナウイルス感染症対策について	(1) クラスター発生が懸念される介護施設や幼稚園・保育園等への感染拡大を防ぐ対策はどのようになされているか。 (2) 在宅療養者が出た場合、買い物等への支援策は。 (3) 当町出身の困窮する学生への臨時的給付金を出すべきではないかと申し入れていたが検討されたか。状況の厳しさは依然として続いている。学生の学びを守るため早期の対応を望むが、町の考えは。
		8 災害公営住宅の家賃について	町営住宅に入居する収入超過世帯の家賃について県営並みに軽減策を打ち出すべきと申し入れていたが検討されたか。
9	5番 菊地 光明	1 庁舎建設について	町長の4年間の政治姿勢を表現する所信表明にはなかった庁舎建設が突如として今年度の施政方針に掲げられている。4年間の町政運営について、町民に語る所信表明とはそんなに軽いものかと自問自答して自分自身対応できない状態であるが、そこで伺う。このような重要課題について、所信表明で示すことなく、今回の施政方針で掲げた町長の考えは。また、今後の庁舎建設計画は完了まで、どのようなタイムスケジュールで進むのか年度別に詳しく示せ。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
9	5番 菊地 光明	2 津波について	<p>(1) トンガ周辺で発生した大規模噴火に伴う津波による本町の被害状況はどうか。被害について今後の対処方針は。</p> <p>(2) 津波警報に伴い水門・門扉の作動は状況や避難場所等の運営等に問題はなかったのか。これらについて検証したのか。そうであれば検証結果はどうか。</p> <p>(3) 今回の津波警報により、なお一層千島沖地震の津波の想定が住民の方々の関心事となっている。町及び県では津波浸水区域等について、いつ頃町民の皆様へ公開する予定なのか。ハザードマップの作成はいつまでかかり、いつ公開するのか。そのことにより津波浸水区域内に該当すると考えている世帯をどう把握しているのか詳しく示せ。</p>
		3 施政方針について	<p>今回の施政方針について、何点か伺う。</p> <p>(1) 最初に「移住定住促進住宅取得費等補助事業」の内容について、詳しく説明せよ。</p> <p>(2) 「奨学金返還支援事業」の内容について詳しく示せ。</p> <p>(3) 豊間根の新たなコミュニティ集会施設の建設場所について、いつまで検討するのか詳しく示せ。また、現在考えている建設年度、規模、事業費についても詳しく示せ。</p> <p>(4) 「山田町民提案型まちづくり事業」の詳しい内容は。</p> <p>(5) 高齢者・運転免許返納者への運賃割引制度の詳しい内容は。</p> <p>(6) 「山田町急傾斜地崩壊対策補助事業」の詳しい内容は。</p> <p style="text-align: right;">(次のページへ)</p>



順位	質問者	質問事項	質問要旨
9	5番 菊地 光明	3 施政方針について (つづき)	<p>(7) 下水道事業については、山田処理区の拡大を図るようだが、柳沢地区の範囲をどう考えているのか。</p> <p>(8) 斎場は下水道事業の山田処理区域に入るのか。入らない場合はその理由についても詳しく示せ。</p> <p>(9) 下水道接続補助金の増額を盛り込み、建築関連需要の喚起を図ることは良いことでもあるが、今までの接続者との違いはどう考えているのか。行政の公正・公平の面からも詳しく示せ。</p> <p>(10) ふるさと応援寄付の返礼品として贈る「ふるさと特産品」について、新しいファン獲得を目指していることは良い考えであるが、新規に何を計画しているのか、詳しく示せ。</p> <p>(11) 「防災行政無線戸別受信機整備事業」は、全家庭対象事業なのか。それとも限られた地区の一部なのか内容についても詳しく示せ。</p> <p>(12) B&amp;G体育館や武徳殿設計や修繕を進めるようだが、前々から質問している桜野地区健康増進センターの整備や在り方についての内容が依然として公開されない。いつ公開するのか。詳しく年度を含め示せ。</p> <p>(13) 最後に、町長施政方針にも、教育行政に関する所信についても、子供の通学路等交通安全に関する事項が一行も見当たらない。これについては、現状のままで良いとの結論なのか確認したい。自分はそう思わないので。</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
9	5番 菊地 光明	4 防潮堤について	町内の防潮堤工事も一部を除き、今年度末までに大部分が完了見込みであるようだが、各防潮堤を見て回ると、直立堤の防潮堤は良いが、傾斜堤防潮堤について、避難階段や上部に転落防止柵のない箇所が見受けられる。また、避難階段の上部に避難用街灯が設置されていないところが見受けられるが、これらについては計画どおりなのか。また、年度末までに全て完成するのか詳しく示せ。
		5 山田北インターについて	山田北インターのフル化については、議会があるたびに質問してきた。今後も機会あるごとに現状確認をしていきたい。施政方針では、更に力強く取り組んでいくとの心強い一歩が示されていて、現状確認に感激しているところである。そこで、今年一年の活動経過と、フル化に向けた今後の活動計画と目標年次について詳しく示せ。
		6 看板について	国道沿いに設置されている、公的や私的の各種看板について、景観上または、防災の面からも撤去もしくは補修が必要と思われる看板が多数存在する。そこで伺う。 (1) これらの看板について、公的な看板のうち、補修・撤去が必要と思われる看板について確認しているのか。そのような看板が何か所あり、今後どのように処理していく計画なのか。 (2) 商業的看板については、何か所確認して所有者にどのような指導をしているのか。今後の方向性はどうか詳しく示せ。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
9	5番 菊地 光明	7 災害公営住宅について	県では、4月より「収入超過」で家賃が上昇し退去を余儀なくされている現状を受け、特例措置で基準額を引き上げるようだが、当町の現状はどうか。また、現在まで基準額の上昇や家族の関係で退去した方は何人で何世帯あるのか。ある場合今後の対応をどう考えているのか。個々の内容を踏まえ詳しく説明せよ。
		8 繰越について	今年度事業により、繰越明許による繰越と事故繰越により、翌年度以降に繰り越す事業は何事業あるのか。ある場合、繰越理由と繰越額及び完了予定について事業ごとに詳しく示せ。
		9 公共施設について	(1) 大沢地区の新たなコミュニティ施設の建設も始まるようだが、それらに伴い旧大沢小学校用地について新たなコミュニティ施設以外の利用方法はどうか。また、現在の施設の撤去計画はどうか。 (2) 同様に第7分団と第2分団屯所の撤去計画と跡地利用計画はどうか詳しく示せ。
		10 マンホールトイレについて	各種災害対応として必要なマンホールトイレについて、前回の議会においても質問したが、今回の津波警報を考えたとき早急に整備計画を立てる必要があると考えるが現状はどうか。今後の整備計画はどうか詳しく示せ。
10	6番 黒沢 一成	1 山田町急傾斜地崩壊対策補助事業について	「山田町急傾斜地崩壊対策補助事業」を創設するようだが、その内容は。県の「急傾斜地崩壊対策事業」との違い、関係は。
		2 住宅建築促進事業について	(1) 「住宅建築促進事業」を創設するようだが、内容は。 (2) 「山田町空き家バンク」が好評のようだが、町外からの利用はあるか。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
10	6番 黒沢 一成	3 災害公営住宅の集会室について	船越第8団地の災害公営住宅の空き部屋の一つを集会室として利用できるようになったが、利用しづらいとの声を聞く。利用条件はどうなっているのか。
		4 商工業の振興について	昨年は施政方針に企業誘致について触れられていない点について質問したが、この一年間で企業誘致の活動をどのように行ったか。
		5 登山道の整備について	山田町には鯨山と霞露ヶ岳があるが、登山道の整備はどうなっているか。町が行うのか。鯨山には織笠からのルートもあるようだが、利用できる状況か。また、船越半島の遊歩道は定期的に整備されているか。
		6 山田小学校新校舎建設について	(1) 町民グラウンドの野球場、陸上競技場を廃止し、山田小学校新校舎を建設する計画であるが、納得のできる説明がなされていない。町民への理解を得て進めているか。 豊間根中学校と統合した山田中学校のクラブ活動の環境が低下し、また野球場が一つになると今まで行われていた野球大会ができなくなるという。陸上競技大会を行う場合の内容も思ったようにできなくなるのではないか。震災後に仮設住宅用地となっていた時期に慣れてしまい、震災以前の充実した環境が忘れられているのでは。 (2) 放課後児童クラブを隣接地に建設予定のようだが、その配置はどうするか。
7 イジメ・不登校の状況について	令和3年度のイジメ、不登校の状況は。スマホの普及によりネットでの誹謗中傷がたやすく行われる風潮が問題となることがあるが、町内では発生していないか。小中学生のスマホ所持率はどの程度か。		

順位	質問者	質問事項	質問要旨
10	6番 黒沢 一成	8 奨学金返還 支援事業について	若い世代の移住人口の増加を図るため、町内での就業を条件とした「奨学金返還支援事業」を創設するようだが、その内容は。
11	4番 豊間根 信	1 山田北インターフル化実現への取組について	施政方針において「必ず実現をさせるべく全力で取り組む」との力強い宣言に大変心強く期待するところである。その実現に向けての具体的施策の展開について問う。
		2 小・中学校へのパソコン利活用の現状について	導入後の利活用状況、教育的成果、現状の課題及び今後の有効活用策等への取組について問う。
		3 幼児教育・保育体制の今後の展望について	少子化の現状により、わかば幼稚園も廃園となり町立の幼保施設は船越保育園のみとなるが、民間の幼稚園・保育園の現状も踏まえ、今後の幼児教育・保育体制について、町としてはどのような展望をもって取り組んでいくのか問う。
		4 結婚支援と子育て支援について	各事業に関して、前向きな政策展開に期待いたすところである。そこで伺う。 (1) 結婚新生活サポート事業の内容と展開の詳細について問う。 (2) 子育て世代包括支援事業の内容と展開の詳細について問う。 (3) 子ども家庭総合支援拠点設置の内容と展開の詳細について問う。 (4) 山田小学校放課後児童クラブの内容と展開の詳細について問う。
		5 新型コロナウイルス感染症対策について	オミクロン株によりなかなか収束の方向性が見えない状況であるが、当町においてのワクチン接種の進捗状況について問う。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
11	4番 豊間根 信	6 住民主体のまちづくりについて	町民の思いを形にする町民主体のまちづくりのための「山田町民提案型まちづくり事業」を創設し、地域の持続可能な活動と活性化を図るとのことであるが、その内容について問う。
		7 防災について	地域防災対策において自主防災組織の活動の状況について問う。